

三重県

「ごみゼロ社会」をめざす県民アンケート調査 報告書

◇ 速 報 ◇

2004年11月

○目次

1.	調査の概要.....	1
2.	調査結果.....	2
2-1	暮らしの中での関心ごとや考えられる行動について.....	2
2-2	現在行っているごみ減量やリサイクルの取り組みについて.....	8
2-3	今後の方策に対する意向について.....	12
2-4	「ごみゼロ社会実現プラン」作りへの県民参加について.....	18

○図表目次

図表 1	不要物に囲まれた暮らし意識.....	2
図表 2	捨てるときの「もったいない」意識.....	2
図表 3	商品の過剰包装感.....	3
図表 4	レンタル等リユース利用への抵抗感の希薄さ.....	3
図表 5	特価品や新製品の衝動買い.....	4
図表 6	修理より買い替え志向.....	4
図表 7	環境を考えない商品選び.....	5
図表 8	レンタル品等より新品志向.....	5
図表 9	使い残りや賞味期限切れによる食材廃棄.....	6
図表 10	食べ残しによる食品廃棄.....	6
図表 11	言葉の認知(複数回答).....	7
図表 12	使い捨てで社会への危機感.....	7
図表 13	資源としての有効利用への意見.....	8
図表 14	最も大切だと思う取り組み.....	8
図表 15	次に大切だと思う取り組み.....	9
図表 16	市町村実施の資源収集への分別排出品目(複数回答).....	9
図表 17	店頭回収への分別排出品目(複数回答).....	10
図表 18	地域の集団回収への分別排出品目(複数回答).....	10
図表 19	1日あたりの分別作業時間.....	11
図表 20	家庭で実施しているごみ減量の取り組み(複数回答).....	11
図表 21	ごみ出しで困ること(複数回答).....	12
図表 22	暮らしの工夫で減らせるごみ(複数回答).....	12
図表 23	ごみ関連情報の入手方法(複数回答).....	13
図表 24	レジ袋有料化による行動変化.....	13
図表 25	税金によるごみ処理への意見.....	14
図表 26	市町村×税金によるごみ処理への意見.....	14
図表 27	ごみ有料化に対する賛否.....	15
図表 28	市町村×ごみ有料化に対する賛否.....	15
図表 29	ごみ有料化を検討するうえでの重視事項(複数回答).....	16
図表 30	ごみ有料化での受け入れ可能金額.....	16
図表 31	市町村×ごみ有料化での受け入れ可能金額.....	17
図表 32	利用したいリサイクルショップの条件(複数回答).....	17
図表 33	可燃ごみの減量可能度合い.....	18
図表 34	プラン作りへの県民参加の必要性.....	18
図表 35	県民参加のプラン作りでの県民意見の反映.....	19
図表 36	県民参加のプラン作りによる協力の得られやすさ.....	19
図表 37	県民参加のプラン作りによる実行しやすいルール作り.....	20
図表 38	県民参加のプラン作りによる納得できるルール作り.....	20
図表 39	県民参加の催しへの参加意向(複数回答).....	21

1. 調査の概要

1-1 調査の目的

「ごみゼロ社会実現プラン」策定の基礎資料として、将来あるべき「ごみゼロ社会」の姿やその実現に向けた具体的な施策に関する県民の考え方を把握するために実施した。

1-2 調査対象

地域特性などを考慮して選んだ県内 15 市町村から 500 名ずつ、合計 7,500 名を無作為抽出し調査対象とした。

1-3 調査方法

郵送によって調査票を発送、回収した。回収期限直前にはがきによる督促を行った。

1-4 調査期間

平成 16 年 9 月 9 日に調査票を発送し、9 月 24 日を投函期限として回収した。なお、督促により投函期限後も回答があったため、10 月 15 日を最終回収期限として有効回答に含めた。

1-5 回答状況

	市町村	発送数	宛先不明	有効発送数	有効回収数	有効回収率
1	津市	500	4	496	269	54.2
2	四日市市	500	4	496	239	48.2
3	伊勢市	500	7	493	275	55.8
4	松阪市	500	3	497	246	49.5
5	桑名市	500	7	493	246	49.9
6	鈴鹿市	500	7	493	241	48.9
7	名張市	500	5	495	291	58.8
8	尾鷲市	500	3	497	219	44.1
9	鳥羽市	500	4	496	206	41.5
10	熊野市	500	10	490	223	45.5
11	菰野町	500	6	494	265	53.6
12	三雲町	500	8	492	232	47.2
13	南島町	500	0	500	198	39.6
14	阿児町	500	5	495	221	44.6
15	青山町	500	2	498	272	54.6
	不明	-	-	-	192	-
	全体	7,500	75	7,425	3,835	51.6

※ 「不明」の192件は、設問の「お住まいの市町村」が未回答の分である。

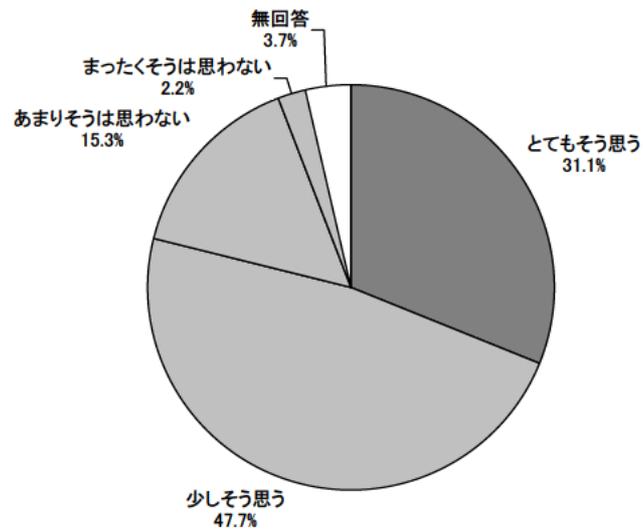
2. 調査結果

2-1 暮らしの中での関心ごとや考えられる行動について

問1 次のそれぞれの考えについてあなたはどの程度あてはまりますか？（○は1つずつ）

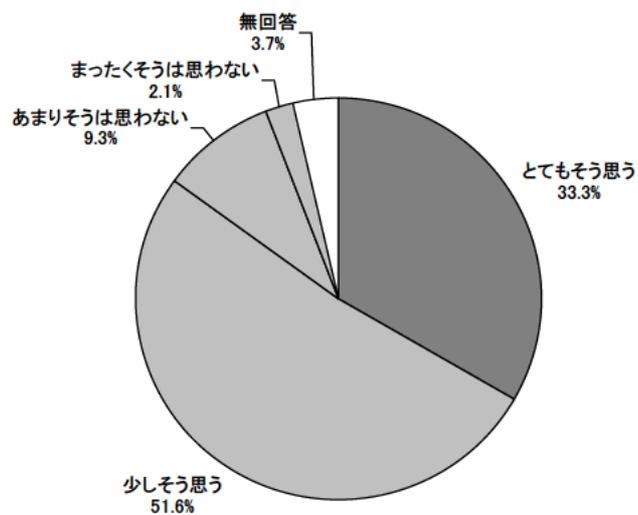
(1) 家の中を見回してみると、あまり必要ないものがたくさんあると思う

図表 1 不要物に囲まれた暮らし意識



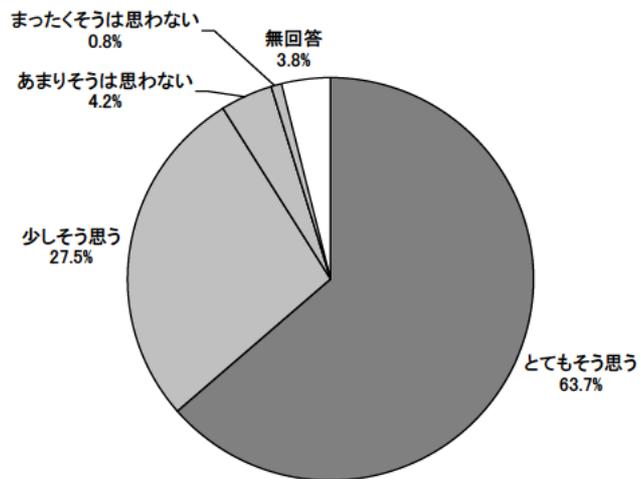
(2) ものを捨てる時、つい「もったいない」と思ってしまう

図表 2 捨てる時の「もったいない」意識



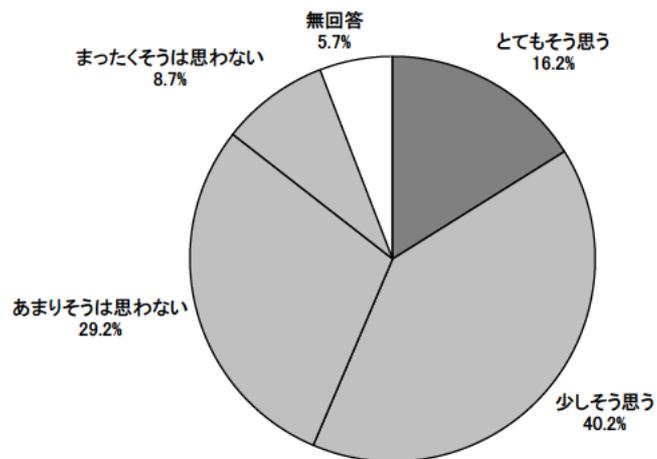
(3) 商品についている容器や包装材は、もっと少なくていいと思う

図表 3 商品の過剰包装感



(4) レンタル製品など多くの人が使いまわすものでも、特に抵抗感はない

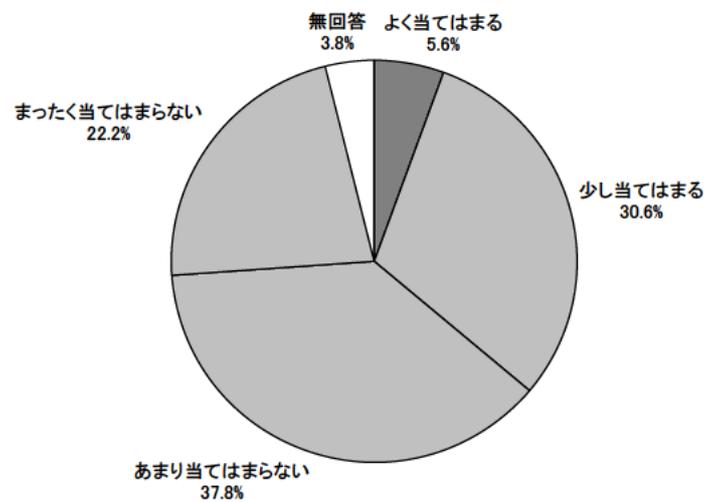
図表 4 レンタル等リユース利用への抵抗感の希薄さ



問2 次のそれぞれの場合についてあなたはどの程度あてはまりますか？（○は1つずつ）

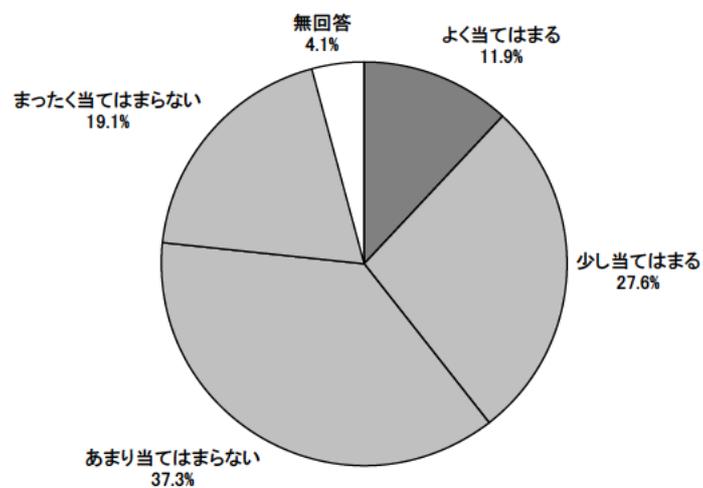
(1) 特価品や新製品を見ると、すぐには必要なくてもつい買ってしまふ

図表 5 特価品や新製品の衝動買い



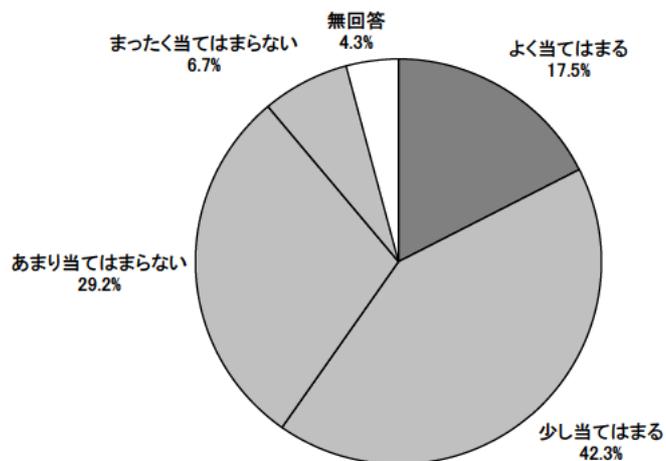
(2) 買って何年もしない家電製品であっても、壊れたら修理するより買い替える

図表 6 修理より買い替え志向



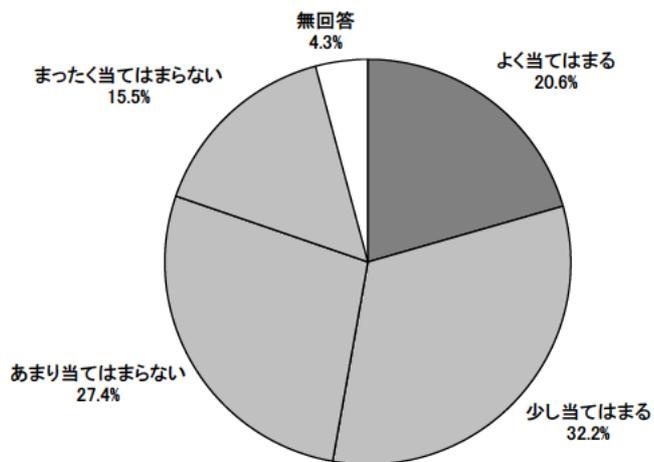
(3) お店では、環境やごみのことは考えずに商品を選ぶ

図表 7 環境を考えない商品選び



(4) 一時期しか使わない商品であってもレンタル品などは使わず新品を購入する

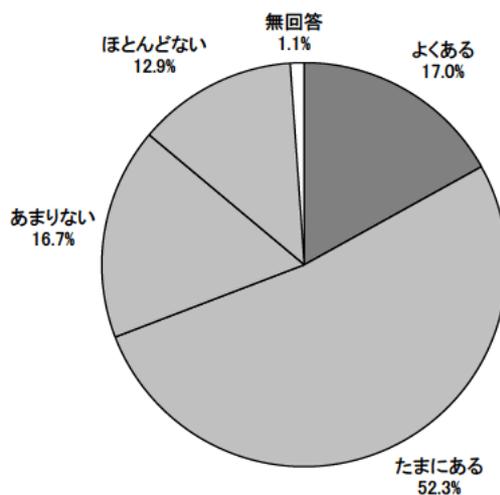
図表 8 レンタル品等より新品志向



問3 食べ物のごみについてお聞きします。(〇は1つずつ)

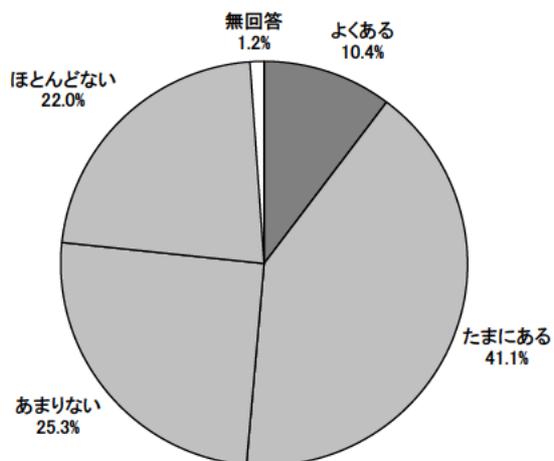
(1) 使い切れなかったり賞味期限が切れたために食材を捨ててしまうことはありますか？

図表 9 使い残りや賞味期限切れによる食材廃棄



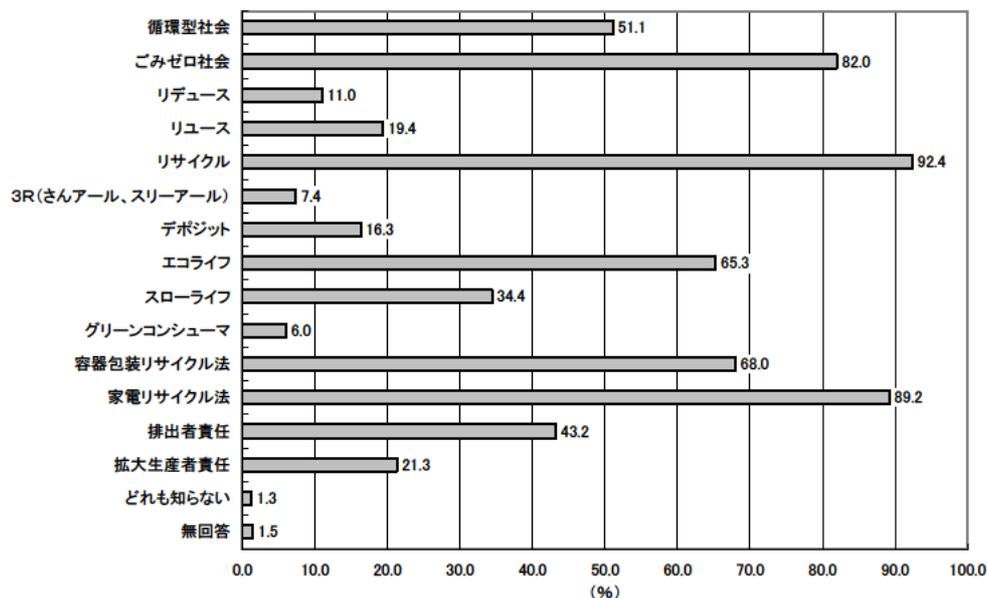
(2) 食べきれず、料理を捨ててしまうことはありますか？

図表 10 食べ残しによる食品廃棄



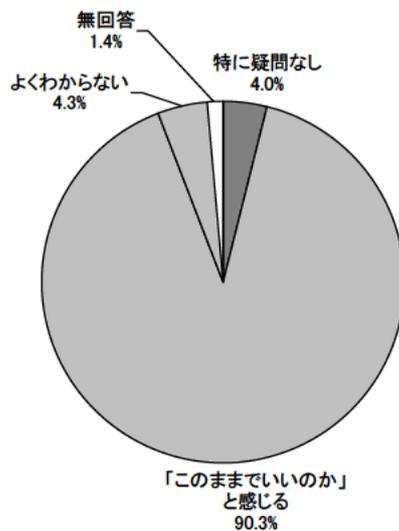
問4 次のうち、だいたい意味がわかる言葉はどれですか？（○はいくつでも）

図表 11 言葉の認知(複数回答)



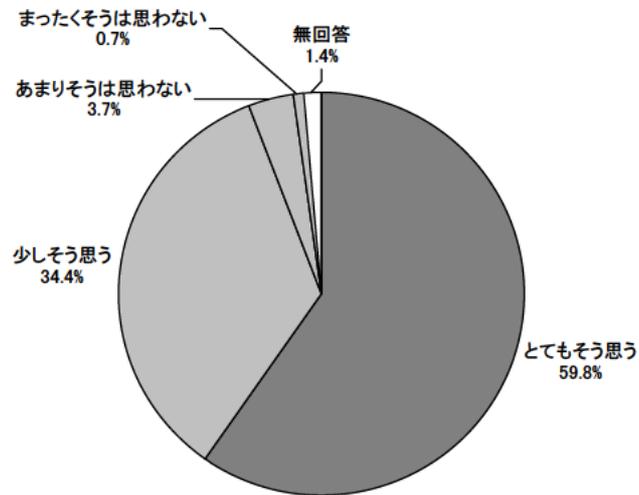
問5 使い捨て商品が身の回りにあふれ、その結果としてごみが大量に捨てられる現代の社会を、あなたはどのように感じていますか？（もっとも考えの近いもの1つに○）

図表 12 使い捨て社会への危機感



問6 ごみは手間やコストをかけてでも、できるだけ資源として有効利用すべきだと思いますか？（○は1つ）

図表 13 資源としての有効利用への意見

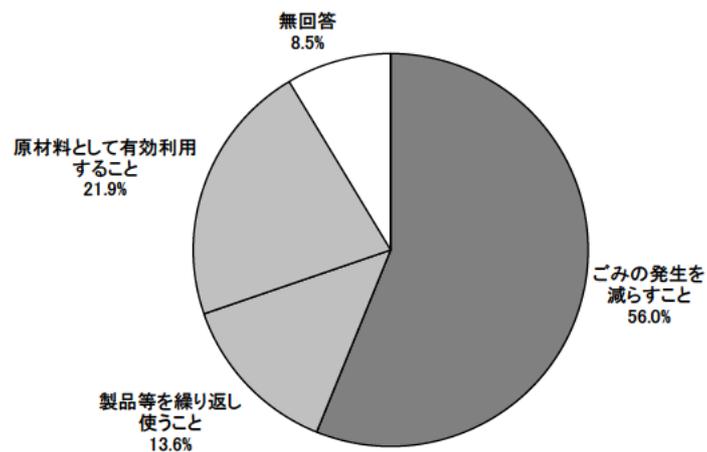


2-2 現在行っているごみ減量やリサイクルの取り組みについて

問7 ごみを減らす取り組みの中でどれが大切だと思いますか？（それぞれの枠内に番号を記入）

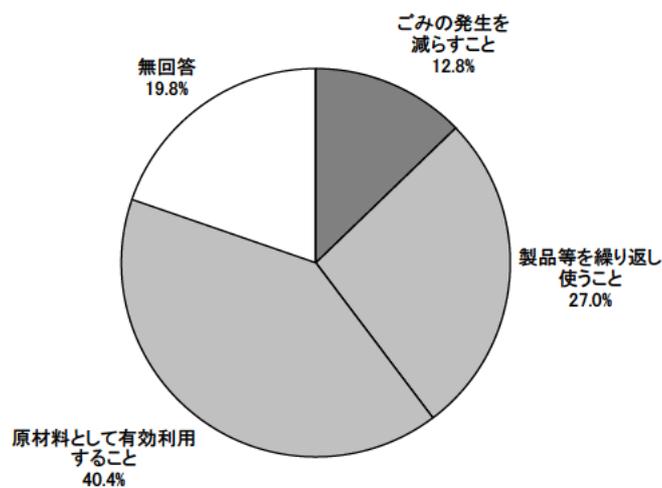
【最も大切だと思う】

図表 14 最も大切だと思う取り組み



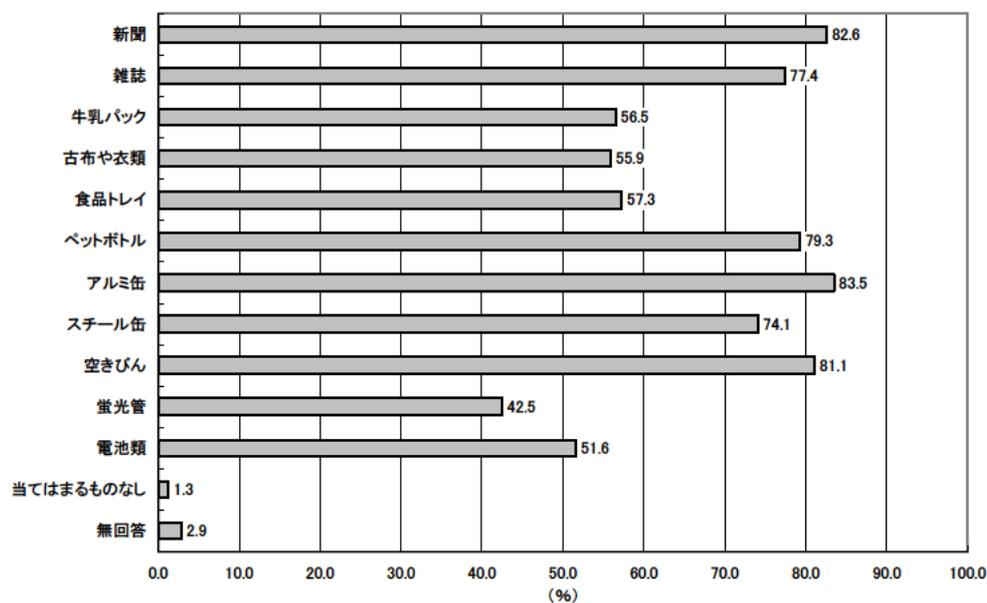
【次に大切だと思う】

図表 15 次に大切だと思う取り組み



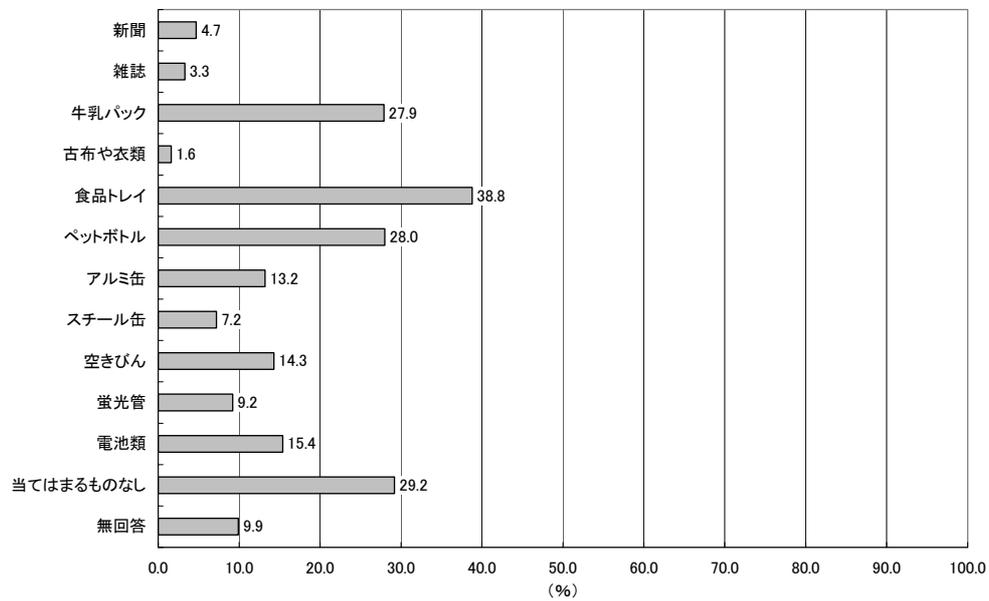
問8 あなたのご家庭では、次のうち、資源ごみとして市町村の収集に出している品目はどれですか？
（当てはまるものすべてに○）

図表 16 市町村実施の資源収集への分別排出品目（複数回答）



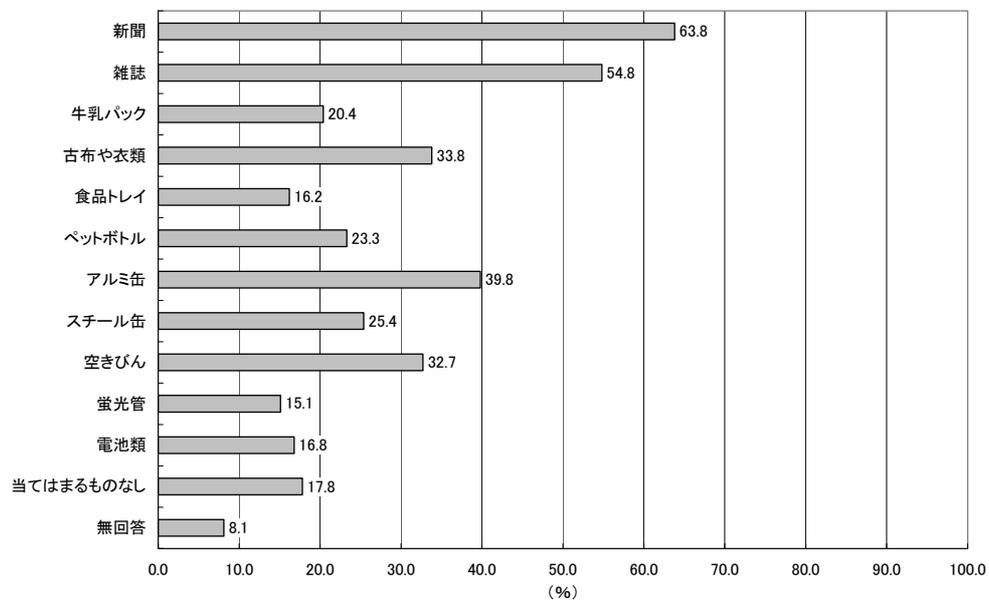
問9 あなたの家庭では、次のうち、お店に持って行って回収してもらっている品目はどれですか？
 (当てはまるものすべてに○)

図表 17 店頭回収への分別排出品目(複数回答)



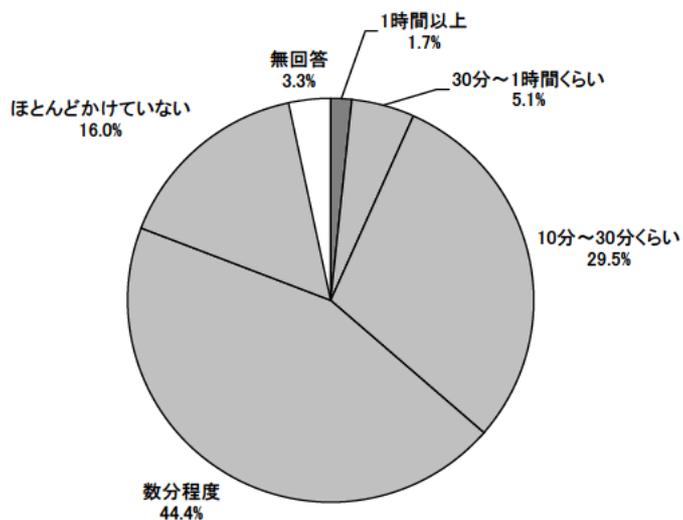
問10 あなたの家庭では、次のうち、地域で行われる廃品回収(集団回収)に出している品目はどれですか？(当てはまるものすべてに○)

図表 18 地域の集団回収への分別排出品目(複数回答)



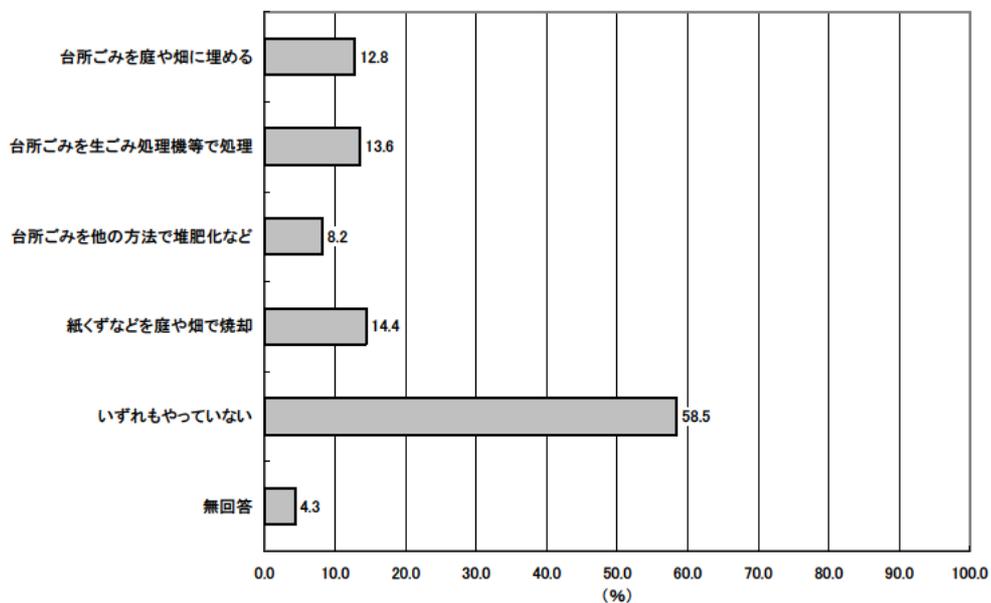
問11 ごみを分別するのに、あなたは1日あたりおおよそどのくらいの時間をかけていると思いますか？（○は1つ）

図表 19 1日あたりの分別作業時間



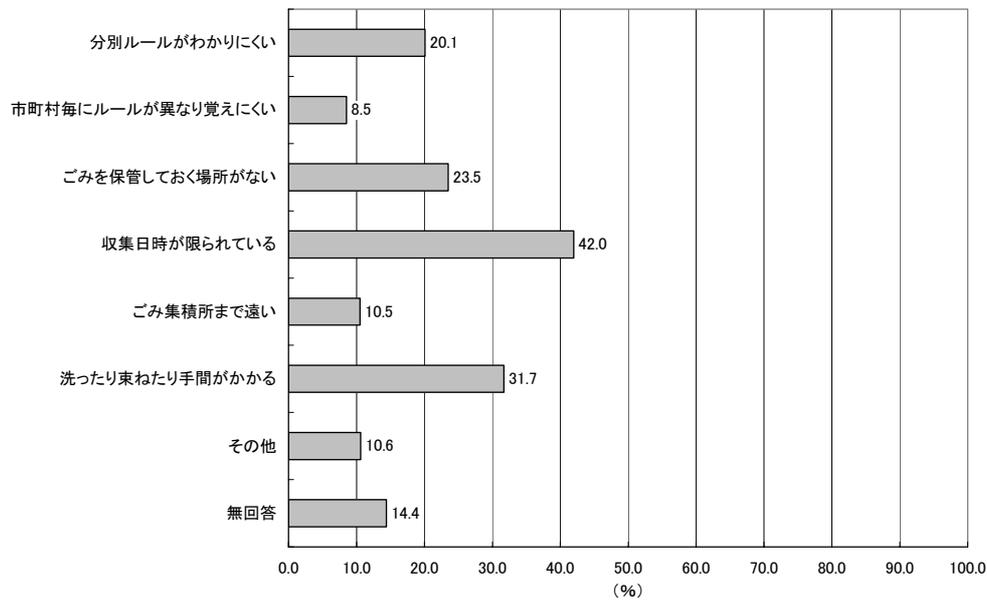
問12 次のうち、あなたのご家庭でやっていることはどれですか？（当てはまるものすべてに○）

図表 20 家庭で実施しているごみ減量の取り組み（複数回答）



問13 あなたのご家庭では、ごみを出すにあたり、どのような問題がありますか？（〇は3つまで）

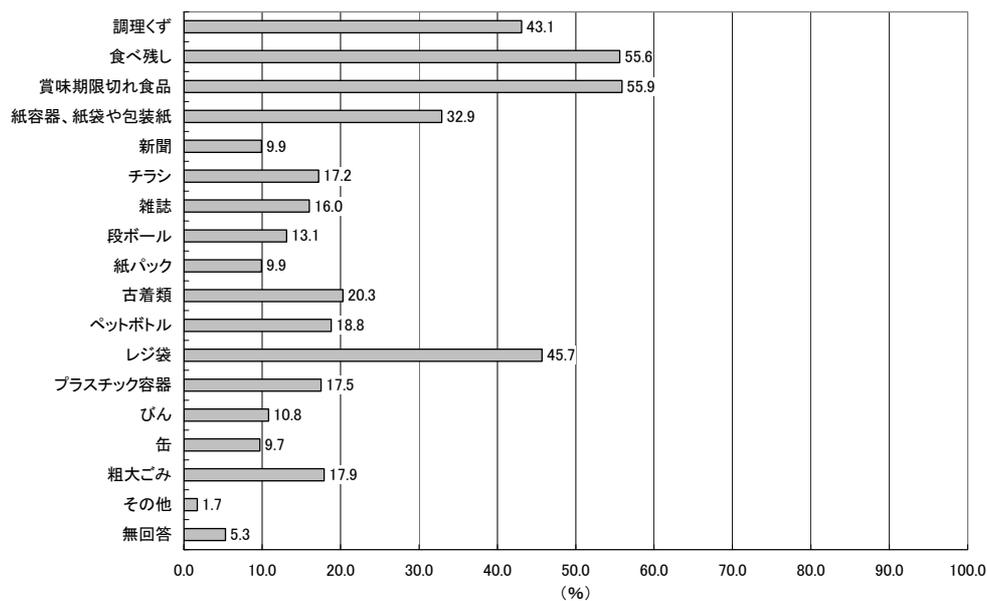
図表 21 ごみ出しで困ること(複数回答)



2-3 今後の方策に対する意向について

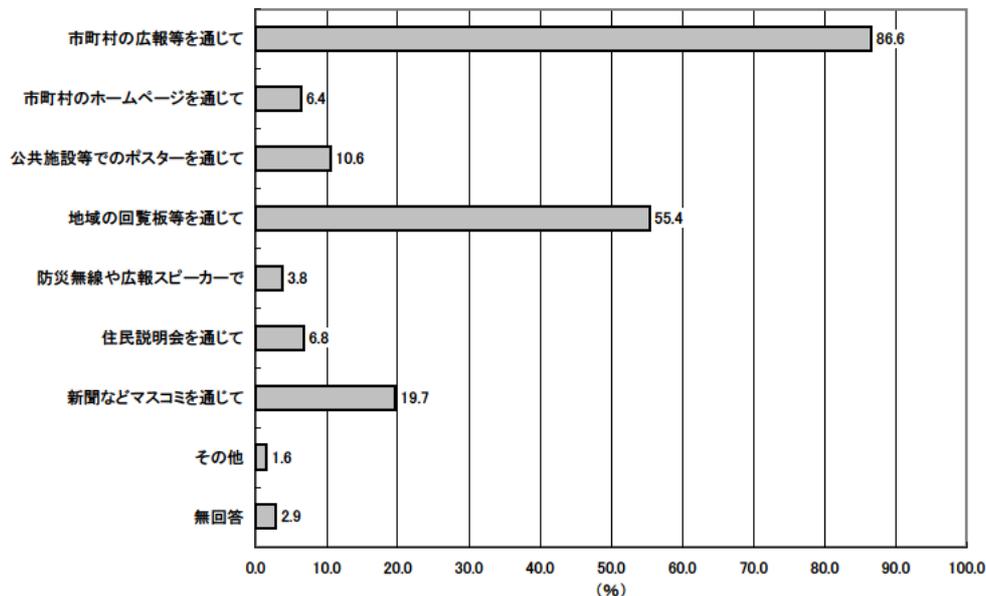
問14 今後、あなたが、暮らしの工夫によって「家庭から出る量を減らせる」と思えるものはどれですか？（〇は当てはまるものすべて）

図表 22 暮らしの工夫で減らせるごみ(複数回答)



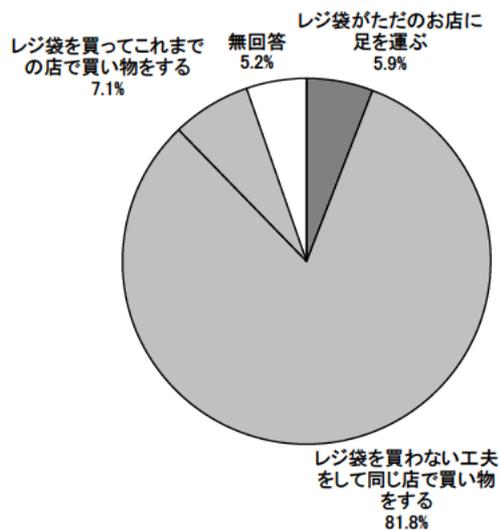
問15 ごみに関する情報を、あなたはどのような方法で手に入れていますか？（〇は3つまで）

図表 23 ごみ関連情報の入手方法(複数回答)



問16 仮に、いつも買い物をするお店で、「レジ袋は1枚10円です」といわれたとします。次回の買い物から、あなたの行動はどう変わるとおもいますか？（〇は1つ）

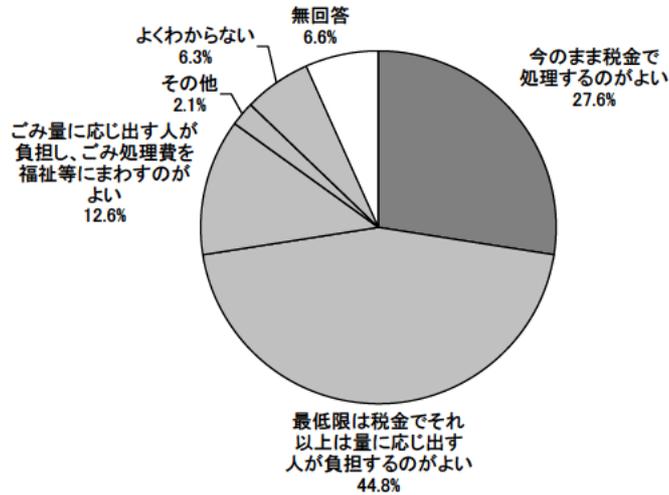
図表 24 レジ袋有料化による行動変化



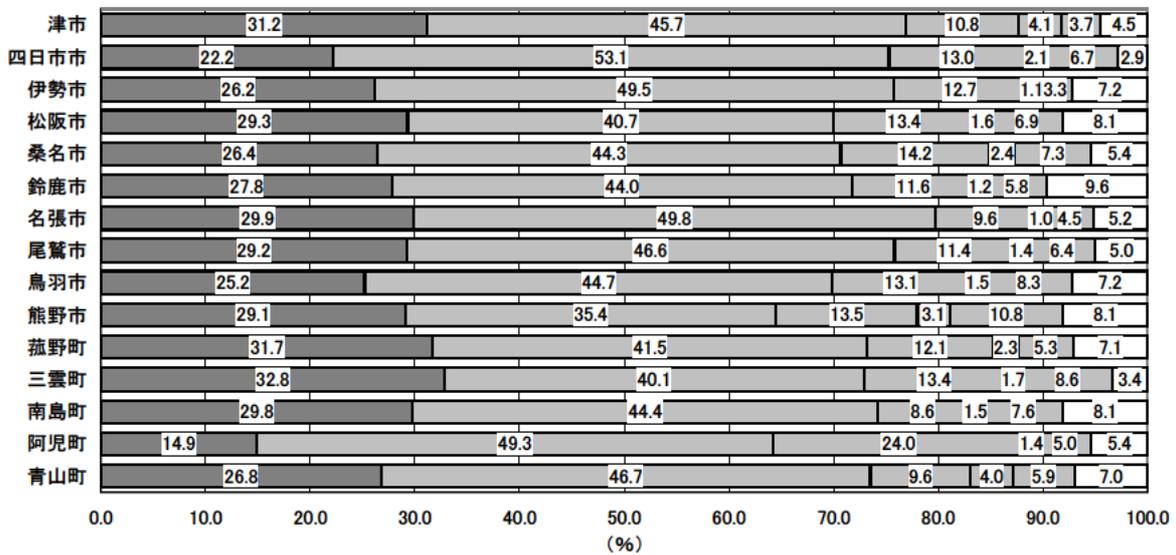
※ ごみの有料化についておたずねします。
 増え続けるごみを減らすため、ごみ(可燃ごみ)の排出に料金を課す市町村が増えています。

問17 税金を使ってごみ処理を行うことについてどう思いますか。(〇は1つ)

図表 25 税金によるごみ処理への意見



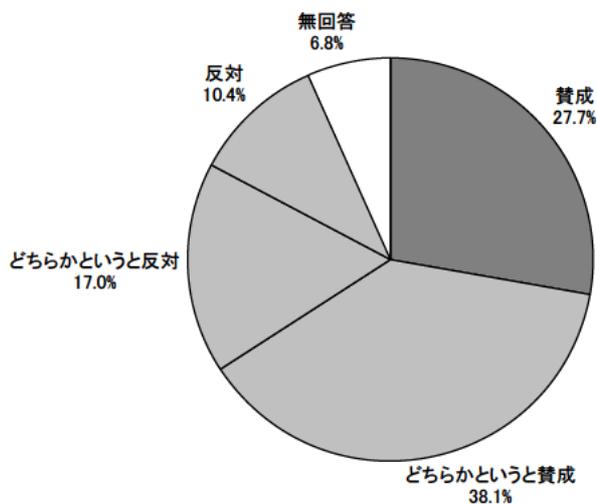
図表 26 市町村×税金によるごみ処理への意見



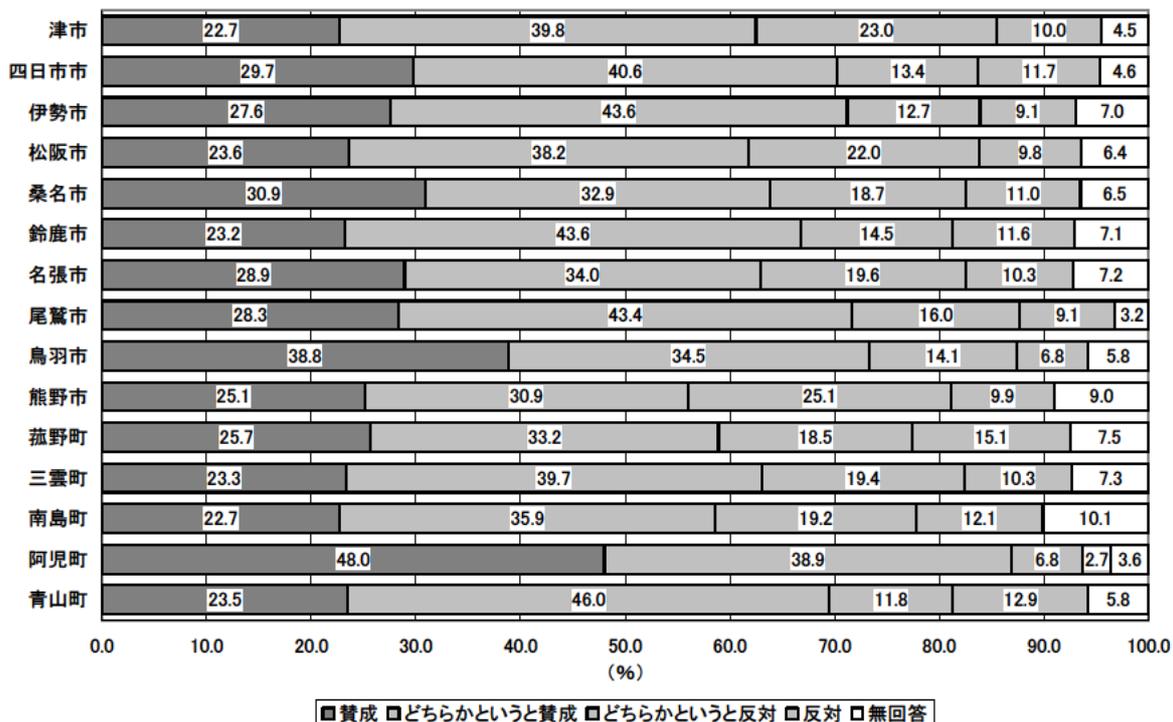
今のまま税金で処理するのがよい
 最低限は税金でそれ以上は量に応じ出す人が負担するのがよい
 ごみ量に応じ出す人が負担し、ごみ処理費を福祉等にまわすのがよい
 その他
 よくわからない
 無回答

問18 出したごみの量に応じて、多く出した者が多く負担するごみの有料化についてどう思いますか？
 (〇は1つ)

図表 27 ごみ有料化に対する賛否

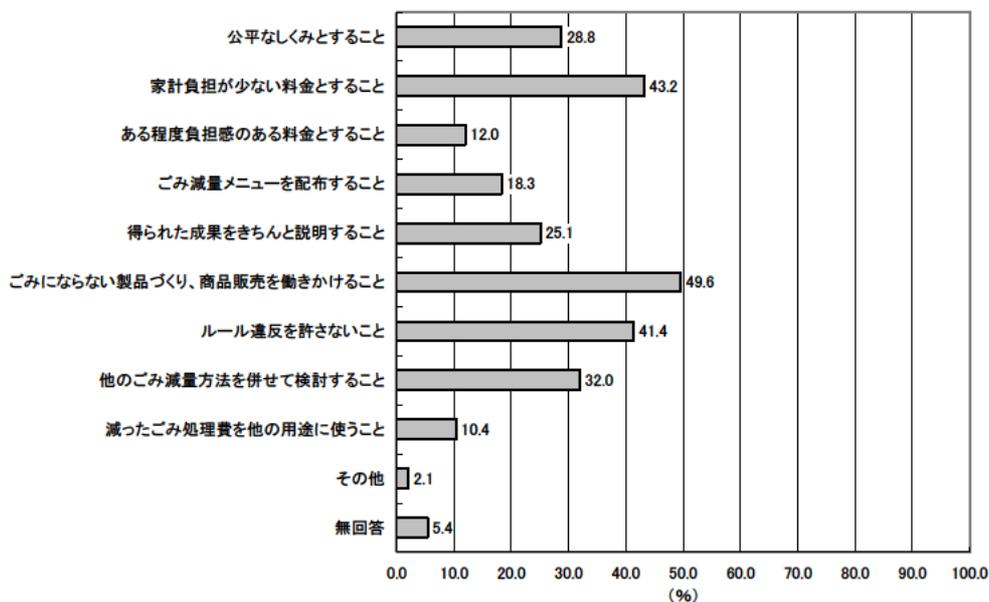


図表 28 市町村×ごみ有料化に対する賛否



問19 ごみ有料化を検討する場合、どのようなことを重視すべきだと思いますか？
 (〇は特に重要と思うこと3つまで)

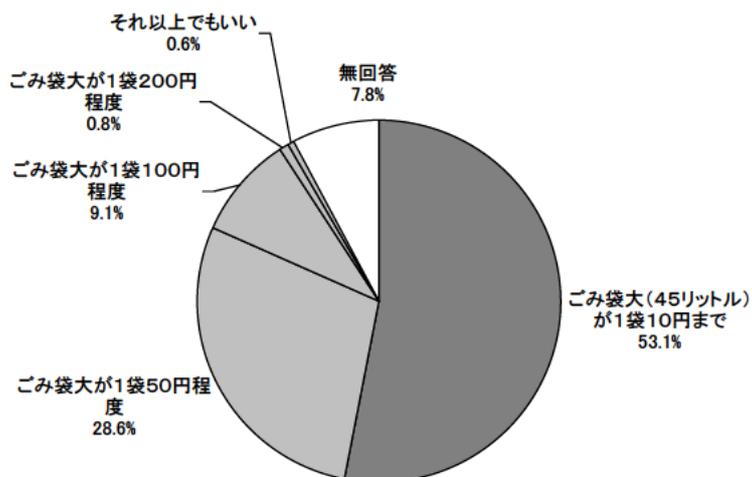
図表 29 ごみ有料化を検討するうえでの重視事項(複数回答)



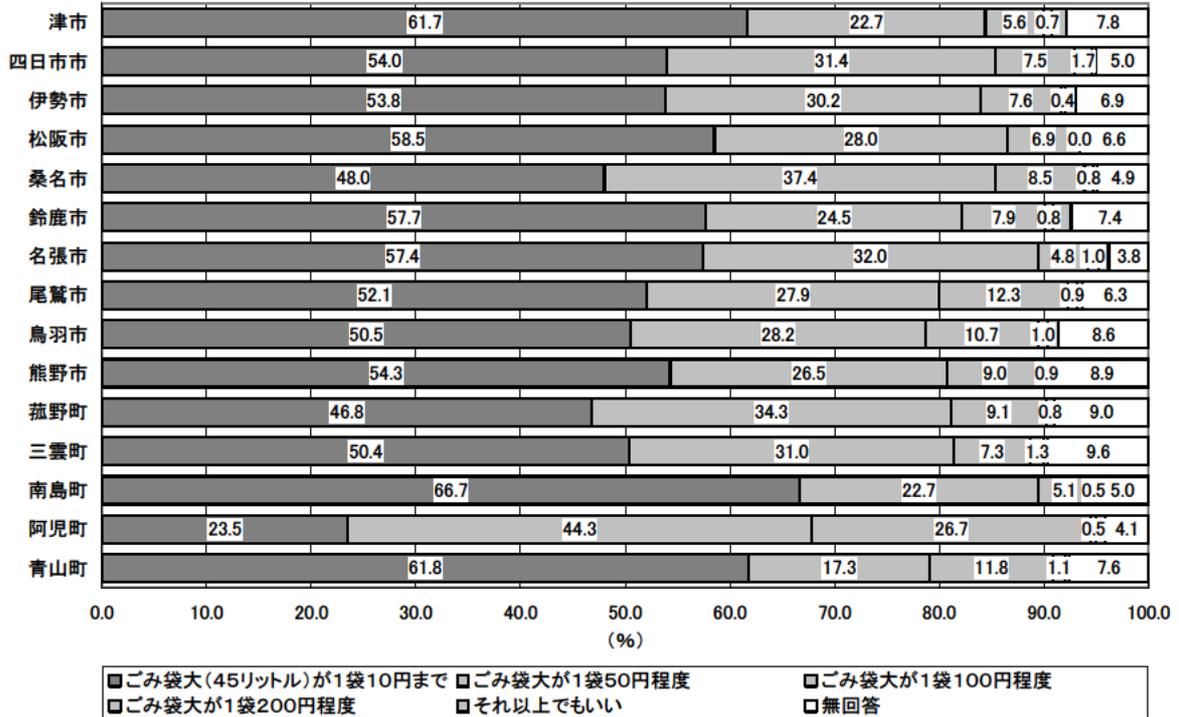
※ ごみ処理を有料化した市町村では、料金を「指定のごみ袋」を購入するという形で支払うことが多く、「指定のごみ袋」は普通のごみ袋に比べて値段が高くなっています。

問20 有料化する場合、その料金としていくらまでなら受け入れられますか？ (〇は1つ)

図表 30 ごみ有料化での受け入れ可能金額

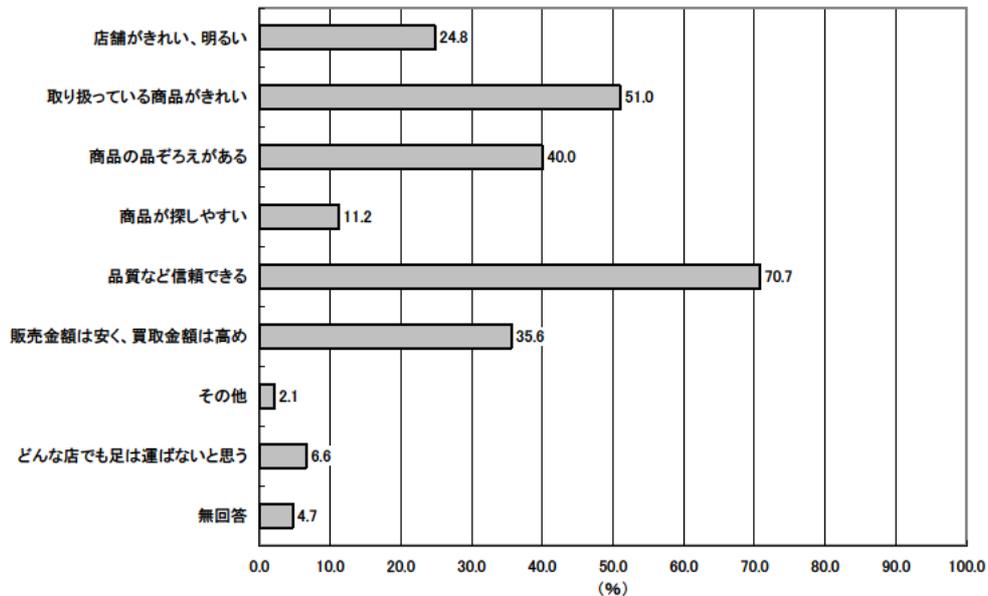


図表 31 市町村×ごみ有料化での受け入れ可能金額



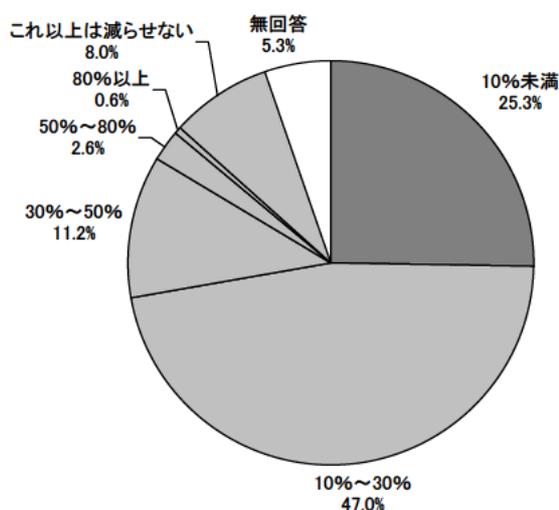
問21 あなたの家の近くに中古の家電製品や家具を扱うお店(リサイクルショップ)ができたとします。この店がどんな店だったら、あなたは足を運んでみようと思いますか？(〇は3つまで)

図表 32 利用したいリサイクルショップの条件(複数回答)



問22 あなたのご家庭から出る可燃ごみに限って言えば、努力によりどれだけ減らせると思いますか？
 (○は1つ)

図表 33 可燃ごみの減量可能度合い



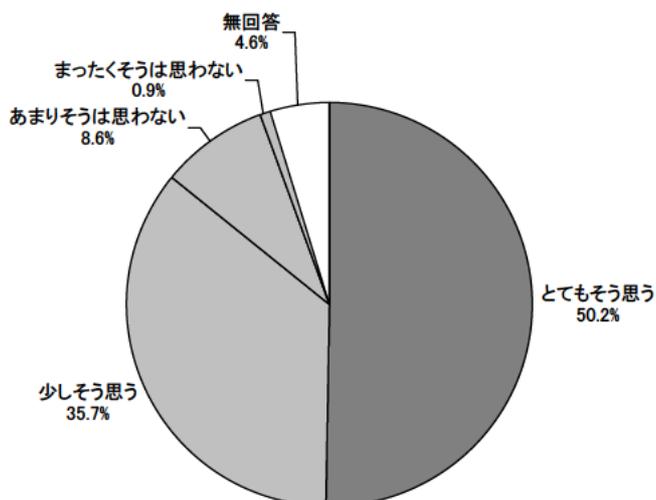
2-4 「ごみゼロ社会実現プラン」作りへの県民参加について

※ 県では現在、暮らしや事業活動のあり方を見直し、ごみの出ない、また出されたごみはできるだけ資源として利用される「ごみゼロ社会」を目指して、「ごみゼロ社会実現プラン」を作っています。

問23 「ごみゼロ社会実現プラン」作りへの県民参加について、あなたの意見をお聞きます。(○は1つずつ)

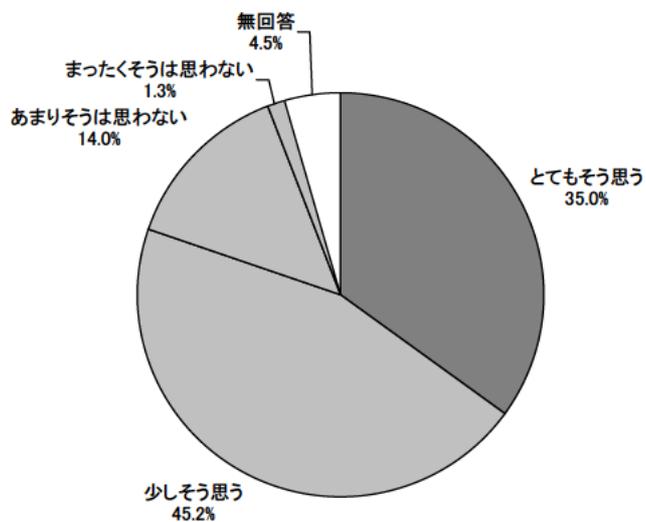
(1) プラン作りには、できるだけ多くの県民が参加することが必要だと思いますか？

図表 34 プラン作りへの県民参加の必要性



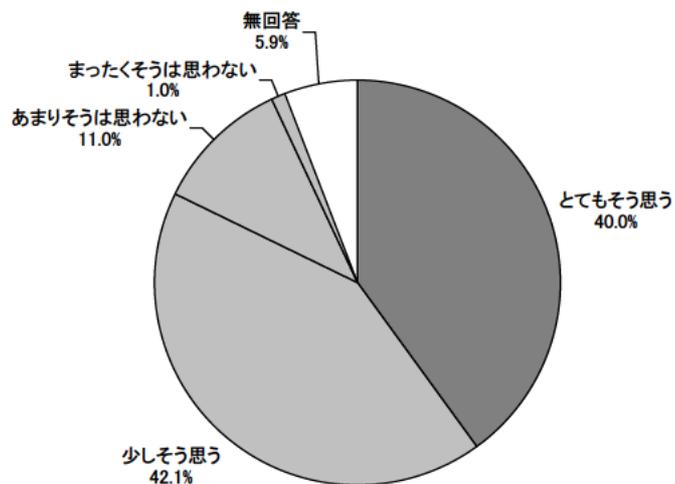
(2) プラン作りに県民が参加すれば、県民の要望や意見を反映できると思いますか？

図表 35 県民参加のプラン作りでの県民意見の反映



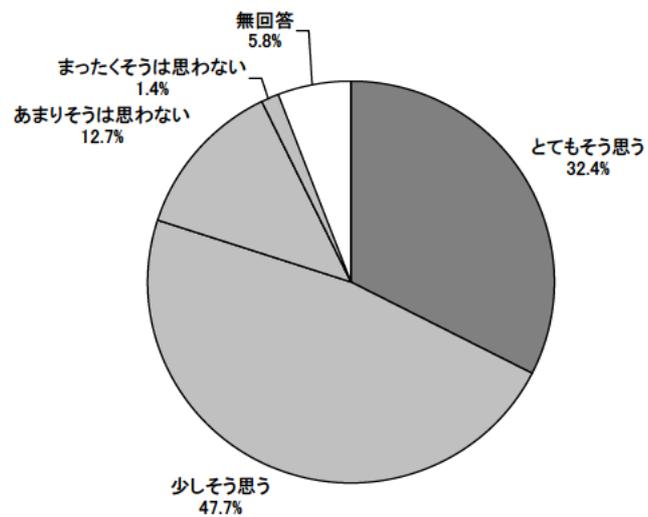
(3) プラン作りに県民が参加したほうが、ごみ減量に県民の協力が得られやすいと思いますか？

図表 36 県民参加のプラン作りによる協力の得られやすさ



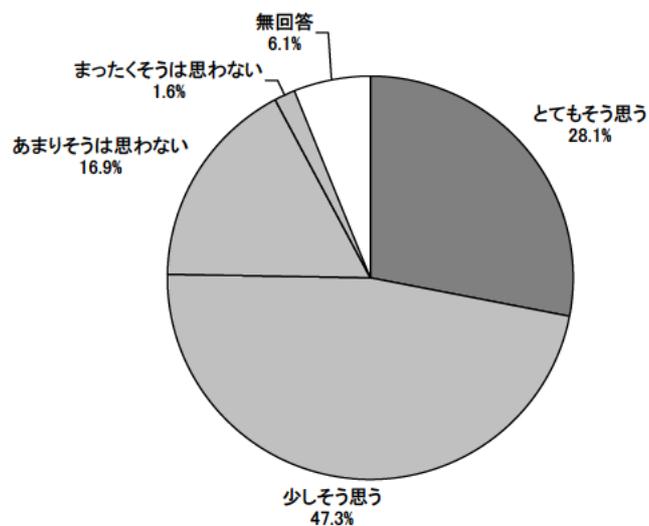
(4) プラン作りに県民が参加すれば、実行しやすいごみ減量のルールが作れると思いますか？

図表 37 県民参加のプラン作りによる実行しやすいルール作り



(5) プラン作りに県民が参加すれば、みんなが納得できるごみ減量のルールが作れると思いますか？

図表 38 県民参加のプラン作りによる納得できるルール作り



問24 あなたご自身は「ごみゼロ社会実現プラン」に関する県民参加の催しに参加したいと思いませんか？（〇は当てはまるものすべて）

図表 39 県民参加の催しへの参加意向（複数回答）

